

空知支部の活動状況

- 1 研究大会等名称 令和7年度 空知高等学校教育相談研究会（北海道高等学校教育相談研究会空知支部）総会・研究会
- 2 事務局校 北海道栗山高等学校
- 3 実施日時 令和7年9月16日（火）9：30～15：10
- 4 実施場所 北海道栗山高等学校 会議室
- 5 参加人数 22人（来賓、講師、本校事務局も合計し、28人）

6 実施内容

（1）講演

- ・演 題 「学校生活、日常生活で生きづらさを感じている生徒への対応
～発達障害への理解とその支援から再考する」
- ・講 師 日本医療大学 総合福祉学部 ソーシャルワーク学科

助 教 橋 本 達 志 氏

発達障害を抱える生徒の対応について、基本的理解を深めるとともに、橋本先生のご経験や事例を交えながら「支援者（学校、福祉、医療、行政）の連携」「本人、保護者との関わり方、寄り添い方」「支援していくのに大切な視点」等についてご教授いただき、学校ができること、すべきことについて考える一助となった。



（2）実践発表

- ・標 題 「専門高校における教育相談について～現状と課題～」
- ・提言者 北海道新十津川農業高等学校 教 諭 本 田 隆 幸 氏

生徒の状況や専門高校の特色を踏まえた教育相談の実践内容について発表いただいた。

校内体制や具体的な取り組み、情報共有の方法等、小規模校のメリットを生かした取り組みをさ



れていること、また、生徒個々が抱える課題が多様化していることから、今後も多様な生徒たちに対応できるよう、教員側の研修も充実させていく必要があることなどお話をいただいた。

(3) 研究協議・教育局助言

・助言者 北海道教育庁空知教育局教育支援課学校教育指導班

指導主事 吉 田 あゆみ 様

事前に①各校の教育相談体制 ②生徒情報の把握・共有方法 ③生徒が話しやすくなる工夫や組織的な対応 ④各校の課題についてアンケート調査を実施し、その結果を踏まえ小グループに分かれて研究協議を行った。

その後、指導主事の吉田様より、実践発表や研究協議に基づいて、SC や外部機関との効果的な連携について、不登校生徒のオンライン授業等の対応についてご助言いただいた。



7 その他 特になし

8 次年度の支部事務局校 北海道深川西高等学校